

EU Indicators

欧州経済指標コメント：7月ユーロ圏貿易収支

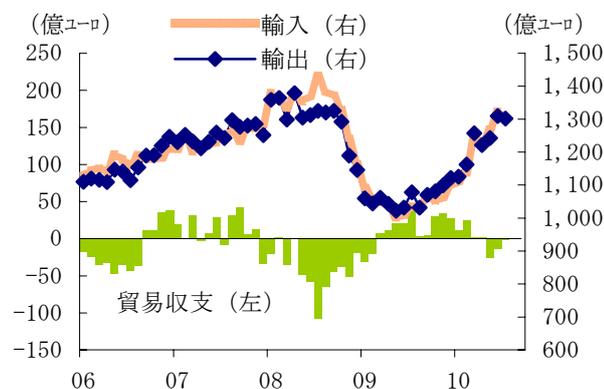
発表日：2010年9月16日(木)

～7-9月期の外需はプラス圏でスタートも、輸出の景気牽引力は減退気味～

第一生命経済研究所 経済調査部
主任エコノミスト 田中 理
03-5221-4527

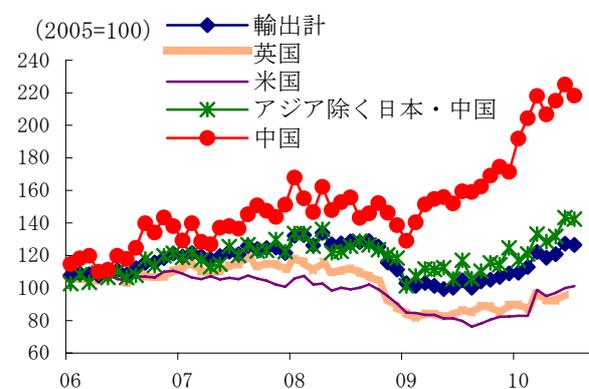
- 7月のユーロ圏の貿易収支（季節調整値）は▲1.7億ユーロと3ヶ月連続で輸入超過。輸出入ともに前月比で3ヶ月振りに減少したが、輸入の落ち幅が大きかったことで、前月（▲13.7億ユーロ）から赤字幅が縮小した。ただ、基調判断としては、輸出が今年に入って力強い拡大を続けている一方、輸入も同様に高い伸びが続いており、収支戻の改善が進んでいない（左図）。
- 7月の貿易収支は4-6月期平均（▲12.6億ユーロ）対比で赤字幅が縮小（＝収支の前期差がプラス）。GDP統計の外需に引き直せば（サービス収支やデフレーターなども考慮する必要があるが、極めて簡略化して考えれば、貿易収支の前期差と符号条件が一致する）、7-9月期の外需は前期比年率+0.5%ポイント程度のプラス寄与で始まった可能性が示唆される（4-6月期は同年率+0.1%ポイント）。
- 国別の輸出金額は、BRICsを始め新興国向けが牽引しているのは既報の通りだが、予想以上に健闘しているのが米国向け（右図）。景気減速が伝えられるなかで、反動減で落ち込んだ4月を除けば昨年秋以降一貫して増加が続いている。対ドルでの大幅なユーロ安進行が貢献している模様。ただ、7月のOECD景気先行指数が2ヶ月連続減と世界景気の踊り場入りを示唆。四半期のトレンドを示す3ヶ月前比年率は+1.1%と年初の2桁台から減速傾向が顕著で、輸出の景気牽引力に期待することは出来ない。

■ユーロ圏の輸出入・貿易収支



出所：Eurostat

■ユーロ圏の地域・国別輸出金額（季節調整値）



出所：Eurostat

■ユーロ圏の貿易収支

	2009		2010		2010						
	3Q	4Q	1Q	2Q	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
貿易収支 (SA、億€)	51.7	93.1	39.6	-37.9	11.8	25.0	2.9	1.7	-25.9	-13.7	-1.7
輸出 (前期比、%)	2.7	3.8	7.3	6.4	0.3	3.3	8.2	-2.9	1.8	5.3	-0.6
輸入 (前期比、%)	2.8	2.6	9.2	8.7	1.8	2.2	10.3	-2.8	4.1	4.3	-1.5
貿易収支 (NSA、億€)	89.2	144.0	-36.6	-11.3	-96.4	19.6	40.2	2.1	-35.2	21.8	67.4
輸出 (前年比、%)	-19.6	-8.6	12.9	22.8	4.3	9.8	22.9	17.7	23.5	27.1	17.5
輸入 (前年比、%)	-25.7	-14.5	9.6	27.1	1.2	6.3	20.8	20.2	29.5	31.4	24.4

出所：Eurostat

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。